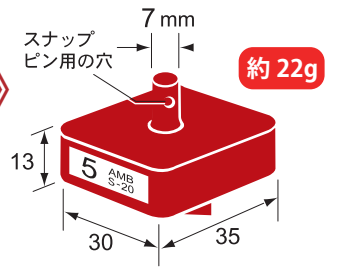


レースの流れ①

《練習走行・コントロールプラクティス(CP)・レースの主な流れ》



①【呼び出し】

- ・走行できる状態のマシン、プロポ、(タイヤ装着用の工具)を持って集合してください。

②【バッテリー電圧・温度チェック】※練習走行時は無し。

- ・バッテリーの電圧が7.3Vを超えた場合、バッテリー温度が指定より+5℃以上の場合は出走できません。
- ・電圧及び温度チェックで3回以上不合格となった場合、そのレースへの出走は認められません(最下位扱い)

③【コントロールタイヤ受け取り・取り付け】

- ・タイヤが入っている白箱の「クラス名」「氏名」を必ず確認してください。

※タイヤをピットエリアに持ち込むことはできません。

④【AMB発信機受け取り・取り付け、ゼッケン貼り付け】※練習走行時は無し。

- ・ボディに取付ける場合は、直径7mmの穴を開けてください。会場に穴開け用機材等を用意します。
- ・マシンが転倒しても発信器が傷つかない位置に取付けてください。又、クラッシュのショックで外れないように固定してください。
- ・ゼッケンシールをボディへ貼り付けてください。詳しくは「レースの流れ」内の《マシンゼッケンステッカーの使用方法について》参照。

⑤【車高チェック】 最低地上車高：全クラス 5mm

- ・ボディ、バッテリー等を装着した状態で車高をチェックします。
- ・車高はメインシャーシ底面(フロント、リヤなど数か所)を測定します(バッテリー固定用のグラステープ、ボディカットラインも含む)。

⑥【操縦台登壇・マシンコースイン・AMB発信機カウントチェック】

- ・操縦台への登壇の順番は以下の通りです。

「練習走行」「CP」「予選第1H」「予選第3H」「決勝」：ゼッケン順 「第2H」：第1Hの着順

- ・アシスタントまたはドライバーがコースにマシンを置き、ドライバーは登壇してください。コースインしたら、マシンを走行させ、コントロールラインを一度通過してください。AMB発信器が正常に作動している事をチェックします。各選手はマシン通過時のカウント音をチェックしてください。

- ・実況者のコールがあるまで走行が可能です。

- ・コースの逆走は禁止です。
- ・アシスタントはマシン回収エリアにて待機してください。

🏁 レースの流れ②

⑦【レース】

- ・練習走行（1日目）2分×2回、CP3分 ・練習走行（2日目）2分 ・予選各ヒート3分 ・決勝Aメイン5分×3、Bメイン4分
- ・レース中、アシスタントはコースへ入ることはできません。修復が必要な場合は、マーシャルorオフィシャルスタッフの手でマシン回収エリアに戻ってきた場合のみ認められます。コースへの復帰はオフィシャルが行います。

⑧【マシン回収/発信器、タイヤ取り外し】

- ・アシスタントかドライバーがマシンを回収し、速やかに再車検場にてAMB発信器、タイヤを取り外してください。
- ・再車検場に用意してある「キムワイプ」「パーツクリーナー」「養生テープ」でのタイヤクリーニングが可能です。
- ・リペアが必要な場合は車検場スタッフに申告してください。

⑨【コースマーシャル担当】

- ・「待機エリア」にて1レース待機した後、次レースのマーシャルを行ってください。
（例：第1レース出走の選手は第3レースのマーシャルを担当）。
 - ・オレンジ色のビブスを着用してコースマーシャルを担当してください（ゼッケンナンバーと同じ番号の位置を担当してください）。
- ※プロポは持ったまま移動してください。再車検場に預ける事はできません。
- ※サンダルでのコースマーシャルは、ケガをする恐れがあるため禁止です。
- ・コースマーシャルは選手本人またはアシスタントが担当します。
 - ・コースへ進入する際は走行中のマシンの邪魔にならない様に、且つクラッシュには迅速に対応してください（走行マシンが優先です）。
 - ・マーシャル中は撮影やおしゃべり等はせず、レースに集中してください。
 - ・マーシャルを行わなかった場合、選手にペナルティが課されます。
 - ・マーシャル位置につきましたは、練習走行時に最終調整をいたします。
 - ・マーシャルによるマシンの修復作業は一切禁止です。マーシャルはマシンを回収しオフィシャルスタッフにマシンを渡すか、マシン回収エリアまでマシンをお持ちください。

⑩【終了】

- ・コースマーシャル終了後ビブスを返却し、マシンを受け取り、ピットにお戻りください。
- ・マーシャルを担当していないアシスタントやドライバーが先にマシンを回収、リペア作業をすることはできません。

⑪【コントロールタイヤリペア】 ※⑧での申告者のみ。

- ・「コントロールタイヤについて」参照。

レースの流れ③

《マシンゼッケンステッカーの使用方法について》

- ゼッケンステッカーを貼る位置は、フロントウィンドウに向かって左側とボディ両サイドに統一させていただきます（下記写真参考）。
- シールの数字以外の縁部分を切り取ったりせず、そのままお貼りください。
- 決勝Aメインレースは専用ゼッケンステッカーを使用します。

●予選ステッカー 実寸サイズ 35×45(mm)



●決勝 A メインステッカー 実寸サイズ 直径60mm



貼り付け例

